

認知症についてよく学び

認知症予防を始めよう

～いつまでも自分らしく暮らしていくために～

認知症は誰にでも起こりうる病気とされています。本講演では、大阪大学大学院の池田教授より、認知症はどんな病気か、認知症になるリスクを減らすために気をつけることは何か、わかりやすくお話いただきます。

認知症に関心がある方、どなたでもご参加ください。



講師

大阪大学大学院 医学系研究科精神医学分野教授
熊本大学大学院客員教授

いけだ まなぶ
池田学氏



日時

2016年11月16日(水)

午後1時30分～3時30分(開場午後1時)

場所

城東区民センター
城東区中央3-5-45

問合せ

城東区地域包括
支援センター
06-6936-1133

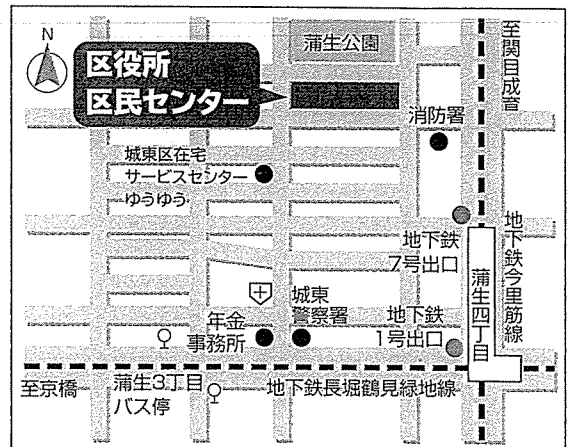
講師プロフィール

- 1984年 東京大学理学部卒業。1988年大阪大学医学部卒業
- '93年より 東京都精神医学総合研究所に国内留学
- 1994年 兵庫県立高齢者脳機能研究センター研究員兼医長
- 1996年 愛媛大学医学部精神科神経科助手(田邊敬貴教授)
- 2000年より ケンブリッジ大学神経科に国外留学
- 2007年より 熊本大学大学院生命科学研究部神経精神医学分野教授
- 2016年5月より 現職

これまでの主な取組み及び活動

2003-2006年には厚生労働省の研究班長として認知症患者の自動車運転に関する研究などに取り組む。熊本では、県全域の若年性認知症の実態調査、高次脳機能障害患者の支援ネットワーク構築、うつ病の疫学調査と自殺予防介入プロジェクト、認知症疾患医療センター(熊本モデル)による認知症診療ネットワーク構築などに着手する。2009-2012年より、厚生労働省「かかりつけ医のための認知症の鑑別診断と疾患別療に関する研究」の研究班長、2012-2015年より、同「認知症のための縦断的連携パスを用いた医療と介護の連携に関する研究」、2015年より同「生活行為障害の分析に基づく認知症リハビリテーションの標準化に関する研究」の研究班長として活動。

主要研究領域 老年精神医学、神経心理学など



(7号出口徒歩約3分)

主催 城東区認知症予防活動推進連絡会、城東区地域包括支援センター連絡会、一般社団法人大阪市城東区医師会

城東区居宅介護支援事業者連絡会(ジョネット)

後援 城東区老人クラブ連合会、城東区高齢者の生きがいと健康づくり推進会議、城東区キャラバンメイト連絡会、城東区保健福祉センター

社会福祉法人大阪市城東区社会福祉協議会

協力 城東区老人福祉センター(社会福祉法人リパルタ)